

滋賀県内の大学での 次亜塩素酸水噴霧塩素濃度計測値

超音波噴霧器(ミストセイバー)により次亜塩素酸水の噴霧を行いました。机の下や対面の教官机の下にまでも確実に次亜塩素酸水の成分が届く事が確認されました。

(三重大学大学院生物資源学部 福崎智司教授の技術指導による)

	机上	机下 (天板直下)
噴霧装置の前(噴霧口より50cm) 	22ppb	25ppb
噴霧装置より 5m	27ppb	22ppb
噴霧装置より 10m 	20ppb	17ppb
噴霧装置より 12m 教官机 	17ppb	10ppb

次亜塩素酸水濃度

(※ 通常は50ppmですが、実験用として100ppmで試験)

pH 5.8

噴霧時間 20分

部屋のサイズ 8.6m × 12.9m × 3.16m

(天井高は部屋の間地点)